



■トキの幼鳥愛称決定表彰式

10月24日、市役所大会議室において、「トキふれあいプラザの幼鳥愛称決定表彰式」を行い、先に決定した愛称「ときわ」「つなぐ」「うみ」のそれぞれ名づけ親となった方々を表彰しました。最優秀賞3人、優秀賞12人のうち7人が出席し、市長から表彰状と、副賞として認証米や佐渡産品詰合せとトキグッズが、最優秀受賞者には愛称の入った幼鳥のパネルが贈られました。受賞者たちは「たくさんの人に愛着を持ってもらえる嬉しい」などと語っていました。



■ご寄付ありがとうございました

10月5日に、佐渡市トキ環境整備基金への寄附金贈呈式が行われ、株式会社メニコン様（名古屋市）から20万円のご寄付をいただきました。これは、自社開発製品稲わら分解促進剤「アグリ革命」の売上の一部を寄付していただくもので、今回で4回目となりました。

また、このほかにも佐渡興産(有)様、鐘江くに江様（埼玉県）、本間朱鷺太郎様（東京都）からもご寄付をいただきました。いただきましたご芳志は、トキの野生復帰や生息環境の整備に使わせていただきます。ありがとうございます。



(株)メニコン執行役新規事業本部長 田中貞行様(左)による寄附金贈呈

◆市役所農林水産課生物多様性推進室トキ政策係（トキ交流会館内）

☎ 24 | 6040

中国洋縣代表団佐渡訪問

10月27日から29日にかけて、友好都市である中国洋縣^{ようけん}の代表団が佐渡を訪問しました。

28日、代表団一行は佐渡市を表敬訪問し、佐渡市合併10周年を機として更なる友好関係を進めるため、佐渡市と洋縣との間に新たな協議書を締結しました。また、農業関係者との座談会を開催し意見交換をしたほか、新穂小学校を訪問し、授業を見学したり児童たちと給食を一緒に食べたりして交流を深めました。



「土田麦僊展—その素描の世界」開催中!!

佐渡博物館では、11月1日から「土田麦僊展—その素描の世界」を開催しています。

10月31日の開場式では、金子副市長の挨拶のあとテープカットが行われました。その後の内覧会では、新潟市新津美術館館長の横山秀樹さんに作品の解説をしていただきました。11月1日の午後には、横山さんの講演会も開催され、会場の八幡館には美術愛好家が集まり、講師の熱弁に耳を傾けていました。

会 期 前期 11月1日(土)～12月24日(水)
後期 12月27日(土)～平成27年1月31日(土)
※年末年始も開館します。
※12月25日(木)～26日(金)は、展示替えのため展示室は閉室します。

入 館 料 大人500円、小中学生200円/
団体(15名様以上)大人400円、小中学生160円

開館時間 午前8時30分～午後5時

お問い合わせ 佐渡博物館 ☎ 52-2447

